K-0806

Wave Limited Pro
フィルムアンテナ 共通取扱説明書

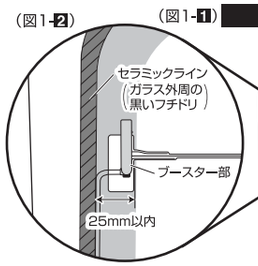
⚠ この取扱説明書をよくお読みになって正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見ることができるように、大切に保管してください。

取付方法　取付作業は、この取扱説明書をすべて読んでから行なってください。

1.貼付位置の確認

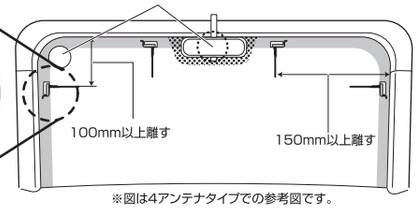
■必ず車内（フロントガラス上側）に貼り付けてください。
（図1-1・3・図2を参照し、フィルムアンテナ/ブースター貼付位置を決めてください。）
ブースター部はセラミックライン（ガラス外周の黒いフチドリ）より25mm以内に貼り付けてください。（図1-2）
・国土交通省の定める保安基準に適合させるため、フィルムアンテナ/ブースター部は必ず図1-2のように貼り付けてください。
※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項6号に対する細目告示第39条第3項3号をいいます。
・左ハンドル車に貼り付ける場合も、同様に貼り付けてください。
・フロントガラスに、すでにフィルムタイプのアンテナを取り付けている場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。
（指定の位置・寸法内に取り付けられない場合があります）

（図1-2）



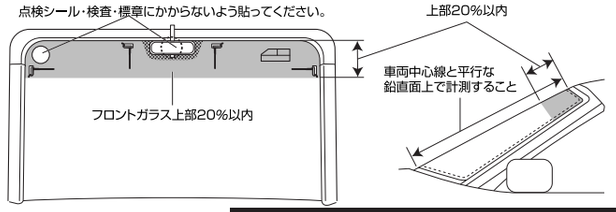
※ブースター部はセラミックラインより25mm以内に貼り付けてください。

（図1-1）アンテナが貼られていない場合

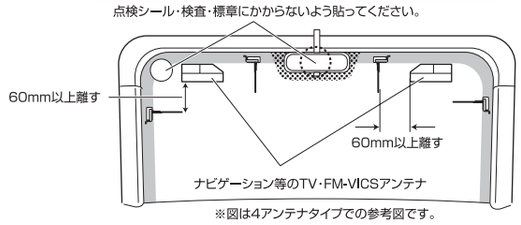


※図は4アンテナタイプでの参考図です。

（図2）フロントガラスの上部20%以内に貼り付けてください。



（図1-3）ナビゲーション等のTV・FM-VICSアンテナが貼られている場合



※図は4アンテナタイプでの参考図です。

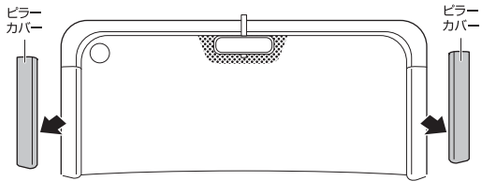
※上記取付範囲内でアンテナ部をフロントガラス上部に装着すると感度が良好になります。

2.貼付位置の準備・アンテナの向きの確認

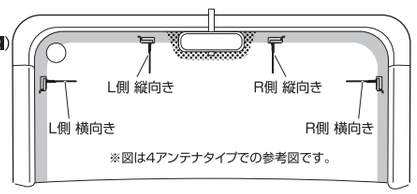
1 車内のピラーカバー等をはずします。（図3）
※配線方法や車の形状により、はずす必要のない場合もあります。
注意 ・ピラーにエアバッグが搭載されている場合、必ず専門業者に相談の上ピラーの取りはずし・ケーブルの取り回しを行ってください。

2 実際の配線（チューナーへの接続）を想定して、フィルムアンテナやブースター部/ケーブル類を市販のテープで仮止めしてピラー等に干渉せず貼り付けられることを確認してください。フィルムアンテナの貼り直しはできません。（図4-2）
仮止めの際は、必ずフィルムアンテナ/ブースター部のL/Rを確認してください。（図4-1・3・4）
（図4-1）※フィルムアンテナには向きがあります。必ず確認してください。

（図3）

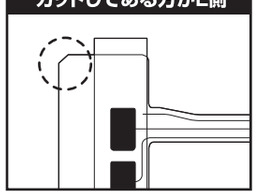


（図4-2）

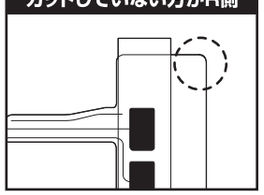


※図は4アンテナタイプでの参考図です。

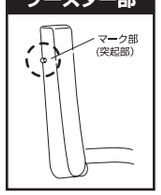
カットしてある方がL側



カットしていない方がR側



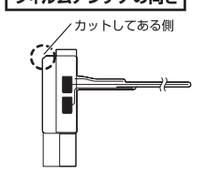
ブースター部



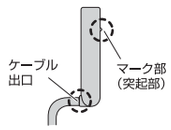
（図4-3）

L側　横向き

フィルムアンテナの向き

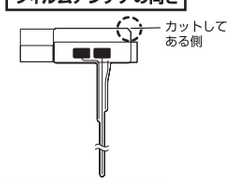


ブースター部の向き

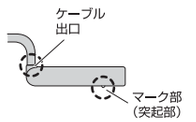


L側　縦向き

フィルムアンテナの向き



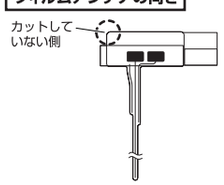
ブースター部の向き



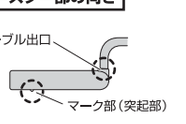
（図4-4）

R側　縦向き

フィルムアンテナの向き

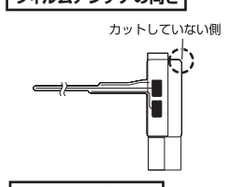


ブースター部の向き

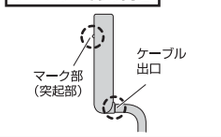


R側　横向き

フィルムアンテナの向き



ブースター部の向き

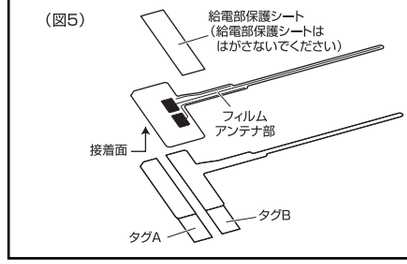


3.フィルムアンテナの貼り付け　【L側 横向きの貼り付け例】

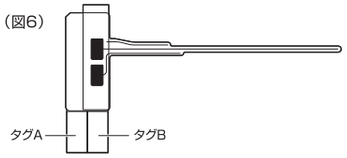
1 貼り付ける際は、必ずL/Rを確認してください。（図4-1・3・4）
2 付属のクリーナーで貼り付ける面の汚れ・ホコリ等をよく拭き取ってください。（ガラス面が完全に乾いてから貼り付けてください。）
3 タグAを持ち、矢印の方向へゆっくりとはがしながら、フィルムアンテナを指の腹でよく押さえて貼り付けます。（図6・7）
注意 ・空気が入ったり、しわがよらないよう、ゆっくりと隅から貼り付けてください。
・フィルムの接着面に触れないでください。
4 タグBを持ち、矢印の方向へゆっくりとはがしながら、フィルムアンテナを指の腹でよく押さえて貼り付けます。（図6・8）
5 同じ要領で、R側も貼り付けてください。
注意 ・フィルムアンテナを折り曲げたり、キズ付けないようにしてください。断線する場合があります。

フィルムアンテナ部の構造　※図5はフィルムアンテナ構造説明図です。

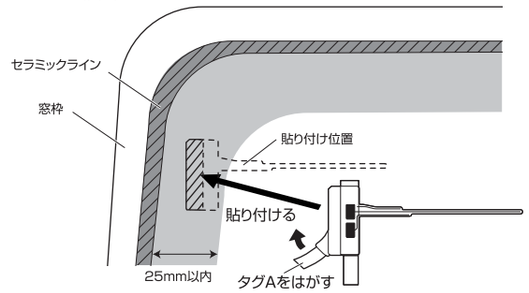
（図5）



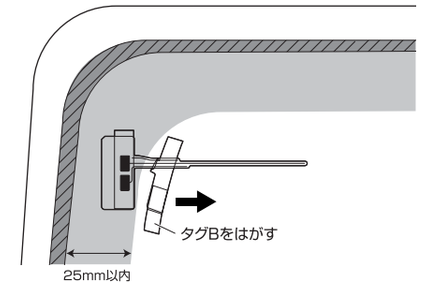
（図6）



（図7）【L側 横向きの貼り付け例】



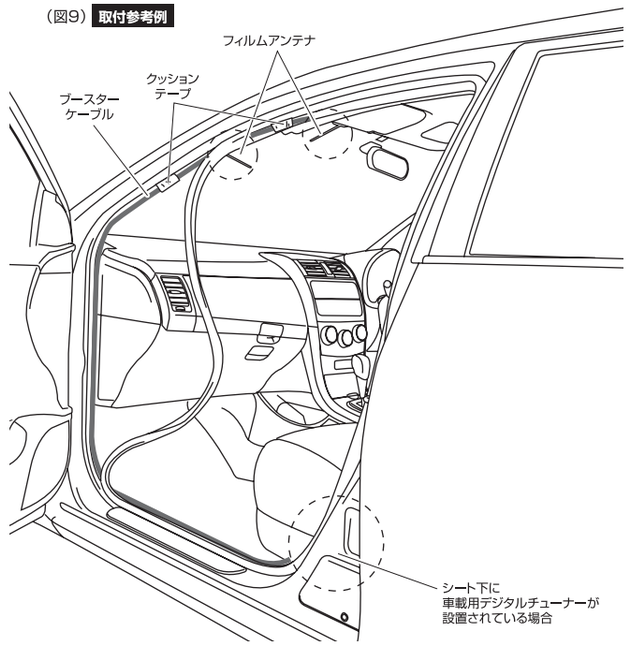
（図8）



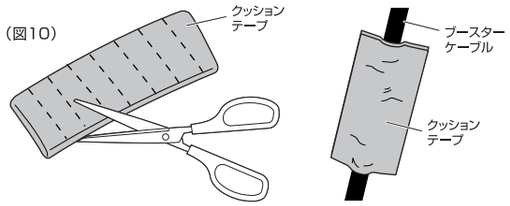
4.ブースターケーブルの引き回し

1 配線の際は、必ずブースターのL/Rを確認してください。図9を参考にブースターケーブルを引き回し、配線してください。付属のクッションテープをハサミ等で適当な大きさに切ってケーブルの固定に使用してください。（図10）
注意 ・ピラーにエアバッグが搭載されている場合、必ず専門業者に相談の上ピラーの取りはずし・ケーブルの取り回しを行ってください。
・各車両部品の取り外し方法は、ディラー又は専門業者に確認の上取り外してください。無理に取りはずすと破損の原因となります。
・ブースターケーブルは、他のケーブルや電源コード類から離してください。また、束ねたり重ねたりしないでください。
・ブースターケーブルは踏まれたり、挟まれたりしない所を通してください。
（シートの前後スライド・ドアの開閉・ペダル操作等でブースターケーブルが破損しないよう取り回し、固定してください。）

（図9）取付参考例



（図10）



5.フィルムアンテナにブースター部を貼り付ける 【L側 横向きの貼り付け例】

1 フィルムアンテナにブースター部を貼り付ける位置を確認します。貼り付け位置の確認の際は、必ずL/Rの確認をしてください。(図4-3・4)
2 フィルムアンテナのパターンAと、ブースター部側面のマーク部(突起部)を合わせます。(図11-1)
3 フィルムアンテナのパターンBにブースター部のケース側面を合わせます。(図11-2)

注 意 ・フィルムアンテナにブースター部を貼り付ける位置を確認する際、横にずれたり、傾いたりしないようご注意ください。(図12)

4 フィルムアンテナの給電部保護シートをはがします。(図11)

注 意 ・給電部を指等でさわったりしないでください。

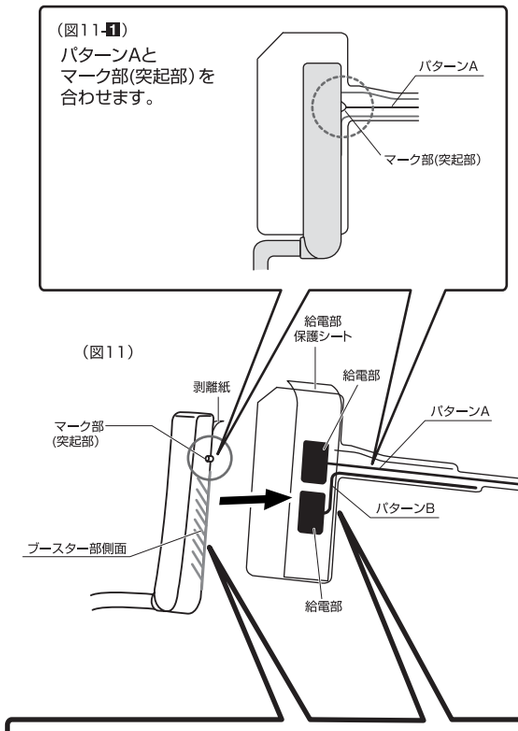
5 ブースター部裏面両面テープ剥離紙をはがし、フィルムアンテナ給電部へ貼り付けます。(図11)

注 意 ・ブースター部裏面のコンタクト部とフィルムアンテナ給電部が必ず接続することを確認してください。接続されていないと受信しません。(図13)

6 同じ要領で、R側も貼り付けてください。

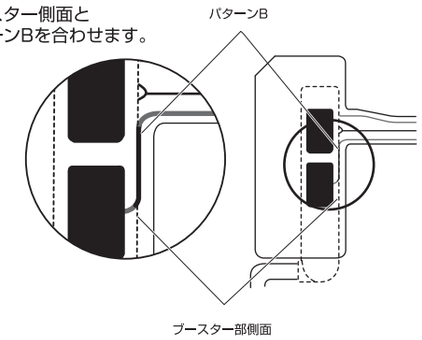
L側取付け例

(図11-1)
パターンAと
マーク部(突起部)を
合わせます。

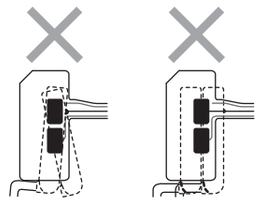


(図11)

(図11-2)
ブースター側面と
パターンBを合わせます。

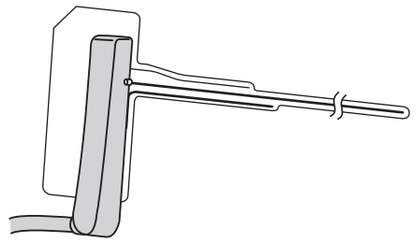


(図12)

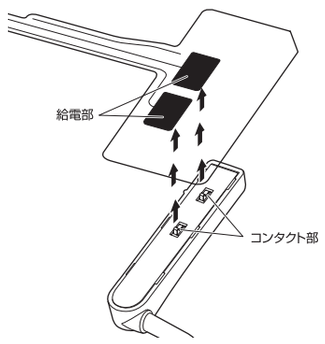


注 意 ・横にずれたり、傾いたりしないようご注意ください。

【L側貼り付け完成図】



(図13)

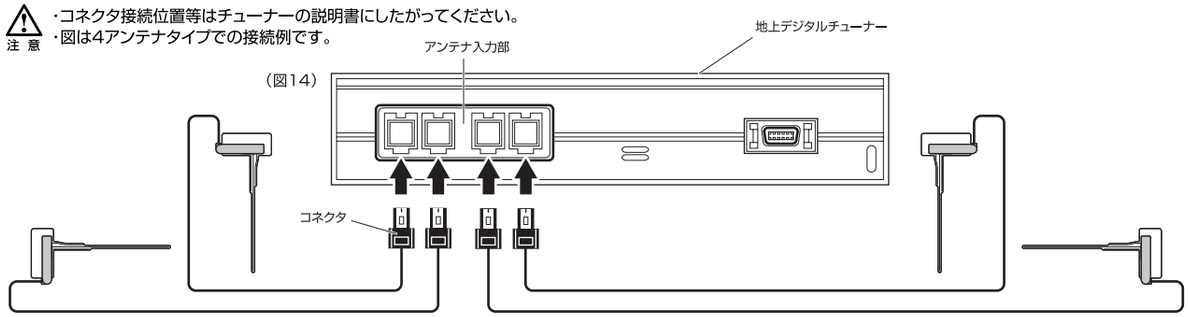


6.ブースターケーブルのコネクタをチューナーへ接続(図14)

1 ブースターケーブルを車両に設置してあるチューナーに接続します。(接続方法はチューナー側接続方法を参照ください。)
2 エンジンをかけ受信できるか確認してください。

注 意 ・コネクタ接続位置等はチューナーの説明書にしたがってください。
・図は4アンテナタイプでの接続例です。

(図14)

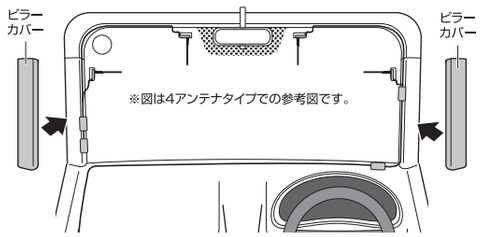


7.取りはずしたピラー等を元に戻す(図15)

1 受信が確認できたら、2ではずした部品をはずした逆の手順で元に戻してください。

注 意 ・ブースターケーブルを引っぱったり、挟んだりしないようご注意ください。ブースター部/ブースターケーブルに負荷がかかると受信しなくなる場合があります。

(図15)



次のような場所では映りにくい、または映らない場合があります。

・地上デジタル放送が行なわれていない。または、受信できない地域。
・ビルとビルの間を走行、または停車している場合。
・上空を飛行機が通過、または電車が近くを通過している場合。
・送電線の付近を走行している場合。
・テレビ局の電波塔から遠い所を走行している場合。
・山陰や木立の影に入って走行している場合。
・トンネル内や鉄橋を走行している場合。
・地下や高架下等を走行、または停車している場合。
・高速走行している場合。
・自動車・アマチュア/業務無線の送信アンテナの近くを走行または自ら発信している場合。
・電波を通しにくいガラス/フィルム(熱線カット・電波不透過・スモーク・蒸着等)装着車の場合。
・車両の搭載機器(※)が動作している場合ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
※電動ドアミラー・パワーウインドー・エアコン・HIDランプ・電動カーテン・電動サンルーフ・ドライブレコーダー・レーダー探知機・車載モニター等。

お手入れについて

・汚れはやわらかい布で軽く拭き取ってください。アルコール・シンナー・ベンジン等は絶対に使用しないでください。

注 意 ・ブースター部/ブースターケーブルに負担をかけないようにしてください。

⚠警 告 ご使用前に必ずお読みください。

・本製品の設置は必ず取り付け位置の範囲を守って取り付けてください。保安基準に準じた取り付けをしない場合、車検に通らなくなる場合もあります。
・運転操作や視界の妨げになる場所・突起物として危険の生じる場所・安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動・効果の妨げになる場所への取り付け、配線の取り回しはおやめください。
・ピラーにエアバッグが搭載されている場合、ピラーの取りはずし・ケーブルの取り回しに注意してください。
・本製品の取り付けには専門知識が必要です。取り付けは自己責任で行なってください。
・本製品の分解・改造・ケーブルの切断等はしないでください。誤った使い方・分解・改造・加工された場合の破損・故障については当社は一切の責任を負いかねます。

⚠注 意 ご使用前に必ずお読みください。

・ケーブルに負荷をかけて使用したり、引っぱったり、束ねたり、挟んだり、ケーブルの上に重いものを載せないでください。発熱や断線の原因となります。
・作業は必ず停車した状態、キーを抜いた状態で行なってください。
・本製品は可動するガラス・ドアには取り付けないでください。

ヤック 株式会社
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL http://www.yacjp.co.jp

商品に関するお問い合わせは…
お客様相談室 0564-66-0773(直通)
受付時間:月~金(祝祭日除く) 9:30~17:30